

一 爾時世尊の事

仰せに云はく、世尊とは釈迦如来なり。所詮世尊とは孝養の人を云ふなり。其の故は不孝の人は世尊とは云はず。教主釈尊こそ世尊の本にては御坐し候へ。父^{おわしま} 淨飯王、母^{じょうぼんのう} 摩耶夫人^{まやぶにん}を成道せしめ玉へり。されば今經の座には父母御坐しまさざれば方便土へ法華經をば送らせ玉ひたり。彼土得聞^{ひどとくもん}とは是なり。但し法華經の心は十方仏土中唯一乘法なり。忉利天^{とうりてん}には母摩耶夫人生じ玉へり。忉利天に即したる寂光土なり、方便土に即したる寂光土なり。四土一念皆常寂光なれば何れも法華經の説処なり。虚空会^{こくうえ}の時の説法華に、豈^{あに}忉利天^も漏るべきや。寂光土の説法華に、豈方便土漏るべきや。何くも法華經の説処なれば同聞衆の人数たり云云。